



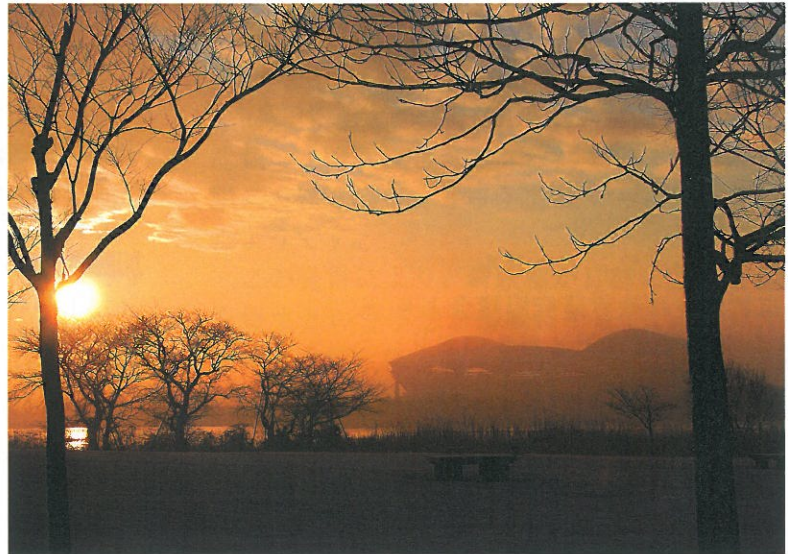
SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 24

2012.12.26 (No.2715)

「鳥屋野潟公園」



第2560地区ガバナー／鈴木重 彦
会 長／杉山幸英
会長エレクト／丸山行彦(クラブ奉仕A)
副 会 長／高橋 司(クラブ奉仕B)
幹 事／若槻八十彦
S A A／西山徳芳
会 計／小出子恵出

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:54名中41名
■先々週出席率:82.69%

【ゲスト】

・三條信用金庫理事
総合企画部長 陣内純英 様

【先週のメイクアップ】

- [12.20] 三條東RCへ
・伊藤寛一さん、中村光一さん
・菊池 渉さん、五十嵐昭一さん
・中林順一さん (5名)
[12.20] 燕RCへ
・加藤紋次郎さん
[12.21] 吉田RCへ
・加藤紋次郎さん
[12.21] 三條ローターアクトへ
・杉山幸英さん、丸山行彦さん
[12.25] 三條北RCへ
・中林順一さん、菊池 渉さん
・渡辺良一さん、藤田紘一さん
・山田富義さん、加藤紋次郎さん
・木村文夫さん (7名)

会 長 挨拶

杉山幸英 会長



皆さんこんにちは、挨拶申し上げます。

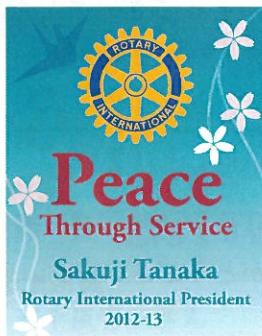
本日、三條信用金庫理事 総合企画部長
陣内様ようこそおいで下さいました。陣内
様には卓話をお願い致しましたところ快く
お引き受け頂きまして誠に有難う御座いま
した。

先日のクリスマス例会、多数参加頂き盛
大に行われました。親睦委員会の皆様大変

ご苦労様でした。

本日で会長職の半分が終わろうとしております。忙しい年
でありましたが、ここにこうして立って挨拶出来る事は皆様
のご協力有っての事で本当に感謝申し上げます。

ホワイトクリスマスも終わり残ったのは寒い寒波のみです。
暮れからお正月にかけてはお酒を飲む機会も多いと思いま
すが健康には気をつけて新年1回目の例会に多数の皆様とお会
いできる事を期待して挨拶を終わります。



「奉仕を通じて平和を」

2012～2013年度国際ロータリーのテーマ



# 幹事報告

## 若槻八十彦 幹事

- ◎鈴木ガバナー事務所より  
「1月ロータリーレートのご案内」  
1月1日より 1ドル=82円(現行80円)
- ◎鈴木ガバナー事務所より  
「年末年始休業のお知らせ」  
休業日:2012年12月29日(土)~2013年1月6日(日)
- ◎山崎ガバナーエレクト事務所より  
「2013-14年度 会長エレクト研修セミナーのご案内」  
日時 2013年2月23日(土)  
登録受付 9:30~/セミナー 10:00~  
懇親会 15:30~  
会場 中条グランドホテル
- ◎三条市特別支援教育研究協議会より  
「ウィンターフェスティバルのお礼」
- ◎いからしの里より  
「クリスマスプレゼントのお礼」
- ◎第12回ライラ研修会実行委員会より  
「第12回ライラ研修会報告書のお届け」
- ◎次週 1月2日(水)は **クラブ休会**です。  
新年は 1月9日(水)より通常例会となります。

## ニコニコBOX

### 杉山幸英さん

本年最後の例会です。  
半年間皆様より御協力を戴き有難うございました。  
陣内様、卓話有難うございます。

### 吉井直樹さん

先週のクリスマス会では、つたない芸に大きな拍手と笑いをいただきましてありがとうございました。  
1年間楽しいロータリー活動ををする事ができました。皆様本当にお世話になりありがとうございました。

### 石橋育於さん

先週のファミリークリスマスパーティー忘年会、多数の方々から出席いただき大変ありがとうございました。親睦委員会のみなさん大変御苦労様でした。  
都合により早退させていただきます。

### 関川 博さん

クリスマスパーティーではへたな手品でも笑っていただきありがとうございました。楽しい時間を過ごせました。  
陣内純英様卓話お願いします。

### 明田川賢一さん

クリスマスパーティーのマジックショーいかがでしたでしょうか? 来年はもっと練習して上手にやります。よろしくをお願いします。

### 荻根沢隆雄さん

先週のクリスマス例会大変お世話になりました。  
皆様どうか良いお年を!!

### 五十嵐晋三さん

先週クリスマスには女房、孫がお世話になりました。  
ありがとうございました。

### 松永一義さん

クリスマス、孫も喜んでました。親睦さん、御苦労様でした。  
年末ジャンボ宝くじ、当たったつもりでフトコロ温っかです。

### 小林敬典さん

ようやく子供がロータリーに入ることを了承してくれました。ありがとうございます。

### 加藤紋次郎さん

一年間お世話になりました。来年も宜敷く。  
飲酒運転をなくそう!!

### 小越憲泰さん

先日、初めて寄席に行って来ました。一泊二日の旅行でした。菊池さん、斎藤さんありがとうございました。

### 樺山 仁さん

今年もいよいよ終わります。来年が希望ある年と願っております。一年間色々お世話になり感謝です。  
本日の陣内様の卓話に期待して。

### 川瀬康裕さん

今年もお世話になりました。  
来年は欠席少なくします。

### 中林順一さん

寒~くなりましたね。  
三条信用金庫の陣内純英様の卓話楽しみにしております。

### 菊池 渉さん

本年最後の例会となりました。一年はアツという間ですネ。一年がアツという間ということは、一生もアツという間です。来年はアツといわないようにします。

### 渡辺良一さん

陣内様卓話よろしくお願ひします。  
小越さん、アクト新メンバー紹介ありがとうございました。  
皆さん、一年間ありがとうございました。来年もよろしくお願ひ致します。良いお年を!

### 若槻八十彦さん

今年も一年、たいへんお世話になりました。  
来年もよろしくお願ひ申し上げます。

### 山田富義さん

今年一年、お世話になりました。  
陣内純英様卓話ありがとうございます。

### 斎藤弘文さん

一年間お世話になりました。

### 五十嵐昭一さん

今年一年いろいろありがとうございました。  
来年もよろしく。



中村和彦さん

一年間お世話になりました。  
陣内様卓話ありがとうございます。

阿部吉弘さん

一年間お世話になりました。  
来年もよろしく願い申し上げます。

木村文夫さん

仕事のため早退します。  
卓話最後まで聞くことができず、残念です。

平原信行さん

所用につき申し訳ございませんが早退いたします。

渡辺勝利さん、 会田二郎さん、 丸山行彦さん

高橋 司さん、 藤田紘一さん、 船越正夫さん

小出子恵出さん、伊藤寛一さん

陣内純英様、本日は卓話ありがとうございます。  
お話楽しみにしております。

12月26日分 ￥ 37,000  
今年度累計 ￥737,000

## 財団BOX

荻根沢隆雄さん

先週のクリスマスパーティー、二人の孫が大変に  
喜んでおりました。ありがとうございました！

12月26日分 ￥ 3,000  
今年度累計 ￥ 3,000

## 1月のお祝い

◎会員誕生祝

1日 野崎喜一郎さん  
11日 五十嵐昭一さん  
11日 五十嵐晋三さん  
20日 小越憲泰さん  
23日 丸山行彦さん  
24日 川瀬康裕さん  
27日 樺山 仁さん  
27日 野水文治さん



◎夫人誕生祝

16日 山田幸恵さん (富義さん)  
17日 浅野ちか子さん (金治さん)  
27日 渡辺美代さん (勝利さん)

◎結婚記念祝

7日 捧 賢一さん (ミヨエさん)

◎100%出席賞

30年 五十嵐晋三さん  
29年 五十嵐昭一さん  
24年 斎藤弘文さん  
21年 石橋育於さん  
4年 松永一義さん

## 卓 話



三条信用金庫理事

総合企画部長 陣内純英 様

### 1. 安倍発言の効果

安倍政権の目玉は、金融緩和です。選挙前から自民党の圧勝予想の下、金融緩和期待から円安、株高傾向に進みだしました。

円安株高が進みだしたのは、11月20日ごろの安倍総裁の「輪転機をぐるぐる回して、日本銀行に無制限にお札を刷ってもらう。」といった発言が発端だったようです。

この発言により、新政権が日銀に強力な金融緩和を促すという予想が市場に形成されました。実際、先週は安倍政権の働きかけで、日銀の白川総裁も、1月には物価目標を設定する方向で検討開始するなど、金融緩和へ着実に進んでいます。

また、安倍総裁は、後に事実上撤回しましたが、国債を直接日銀に引き受けさせるといった趣旨の発言もしたので、円の信任が低下したのかもしれない。これまでは円は、なぜかリスクに強い、安全資産と思われ、なにか世界の金融市場の混乱などがあると円が買われ、円高になるという傾向にあったのです。私は、これは、円に対する買いかぶりだったと思います。政府債務が世界でもダントツに大きく、人口も確実に減少する、貿易収支も赤字に転落した。そういう国の通貨が安全資産なんてことはないと思います。だから、円の評価は過剰な評価を受け、過剰な円高になっていたと思います。ところが、安倍発言で、日本って日銀が直接国債を引き受けなければならぬほど深刻な事態なのだ、と、正に認識した外人がいて、過剰な円への評価が改まったのかもしれない。そういう意味でとてもよい発言だったと思います。

いずれにしても、日銀に強力な金融緩和を促し、それにより円安→輸出主導の経済回復→デフレ脱却ということになれば大変好ましいことです。是非新政権に期待したいところです。

### 2. 「輪転機をぐるぐる回して、日本銀行に無制限にお札を刷ってもらう」は妙

安倍さん施策は大変評価できるのですが、「輪転機をぐるぐる回して、日本銀行に無制限にお札を刷ってもらう」という発言は気になります。

安倍さんは、これを、日銀に強力な金融緩和を求めるとの意味でおっしゃったので、それ自体まったく正論だと思いますが、「輪転機をぐるぐる回して、日本銀行に無制限にお札を刷ってもらう」ということを文字通りとると、かなり妙な話なのです。



お札には「日本銀行」の文字があり、お札のことを正式には「日本銀行券」と言います。だから、お札は日銀で刷っていると思っている方も多いと思います。しかし、実は日銀は、そもそもお札を刷っておらず、輪転機も持っていません。独立法人国立印刷局に発注しています。しかも、日銀の金庫には、お札の在庫が山のように、何10兆円もあります。だからあわてて大量に刷る必要もありません。

さらに言うと、印刷局でいくら銀行券を刷ろうと、日銀の中にいくら銀行券の在庫がたまるかと日本経済にはあまり影響ありません。重要なのは、銀行券がどのくらい世の中に流通するかです。安倍発言「日本銀行にお札を刷ってもらおう」というのはシンボリックに発言したのであって、その趣旨は、世の中に流通するお金をどんどん増やすという意味だと思えます。

### 3. 日銀のバランスシート

世の中に流通している銀行券は日銀の窓口から出たもので、その額は約80兆円です。この金額は、日銀のバランスシートにも出ています。

日銀のバランスシートで、お札はなぜ右側・負債なのでしょう？実は、日本銀行券＝お札は、日銀の借金なのです。お札を持っているみなさんは、日銀に貸しがある日銀の債権者なのです。なんか偉くなった感じがしますね。日銀は、お札という紙切れ一枚で、皆さんから借金し、それを原資に国債などの資産を買っている訳です。ご存知の通りお札には利子が付きませんので、無利子で資金を調達し、国債に投資して、利子を稼いでいます。お札を出して借金した額が80兆円で、それを仮に国債の利子1%の国債を投資したとすると、1年間に8,000億円の儲け。昔、国債の利子が5%以上のころもありましたから、そのときは1年で何兆円も儲けた訳です。

バランスシートの同じ右側・負債には、当座預金（準備預金）、政府預金があります。日銀は銀行の銀行ですので、銀行から預金を預かり、また政府の銀行ですので、政府から預金を預かっています。あとは資本勘定があります。一方資産側には、国債、銀行への貸付金のほか最近では、株式、ETF、REITのようなリスクの比較的高い資産も持つようになりました。

### 4. 銀行券の発行額を増やすには (1)

さて、話をもどします。安倍総裁は、おそらく、世の中に流通しているお札の量を増やそうという考えだと思いますが、それはつまり、このバランスシートの右側の発行銀行券を増やすということです。どうやったら増えるのでしょうか？

日銀のバランスシートにある勘定だからといって日銀が勝手に増やす訳にはいきません。日銀の窓口

からお札が出るのは、銀行や信金など日銀の取引先金融機関がお札を取りに来て持って行く場合です。銀行などは、さっき申し上げた通り日銀に当座預金をしていますが、これを下して、現金を引き取っていくわけです。つまり、現金を出すかどうかは銀行側の都合で、日銀は言われるがまま、現金を出すだけなのです。

そもそも、銀行は、実はお札を必要最小限しか持ちたがりません。なぜなら、お札でもっていても金利がつかないからです。銀行の窓口やATMでお客さんが現金を下ろそうとして現金が切れていますというのは、大変な失態になるので、それが無いよう気をつけますが、銀行は必要以上には、現金・お札を持ちません。それでも今はゼロ金利と言われるほど、低金利ですから、あまり厳しく言わないようですが、昔金利が高かった頃は、各銀行とも、無駄な現金保有を減らせと厳しい指令が飛んでいました。ご家庭でも、もし預金金利が高かったら、できるだけ財布の中に現金は入れず預金する、それも、より金利の高い定期預金にするでしょう。しかし、今はタンス預金をしている人も多いでしょう。

そう考えると、銀行券の流通量を増やす方法として、金利を下げるというのが、有効なのです。金利が下がれば、無利子の銀行券を持っていようが、何か金利の付く有価証券で持っていようが運用収益上の差が小さくなるということから、銀行も、企業も、家庭も銀行券の保有を増やすかもしれません。しかし、ゼロ金利の今、金利は下げる余裕がありません。だから、今まで以上に銀行券の流通量を急速に増やすなんてなかなかできないのです。

このように、世の中に流通しているお札の量を増やすことはなかなか難しいのです。

### 5. 金融緩和の方法

じゃあ、金融緩和って何をしているのか？

今、日本、米国、EUの中央銀行などが、競って金融緩和しているその方法は、資産の拡大です。銀行などから、国債や米国ですと住宅ローン抵当証券などをどんどん買い入れて、中央銀行の資産を増やしています。米国は、QE1、QE2、QE3といった言葉を聞いたことがあるかと思いますが、quantitative easing 量的緩和ということ。量というのは、資産の規模のことです。米国のFRBは、リーマンショックのあと景気が悪化する中で、再び増やし始めました。とくに、2010（平成22年）年11月に「資産買取基金」を創設し、その規模を当初の35億円から101兆円まで増額しています。実際の買い入れ額も表にあるように順調に拡大しています。中身は、国債が中心ですが、社債やETF、REITのようなリスクの比較的高い資産も含まれています。



日銀の資産の推移と、発行銀行券、当座預金をグラフに描いてみました。資産は、順調に増えています。ということは、資産を買う資金である皆様への借金、つまりお札の発行額も増えていると思うかもしれませんが、実はそうでもありません。増えているのは、当座預金です。銀行から国債等の資産をいわゆるオペレーションで買い取り、買った代金は日銀が各銀行の当座預金に入金するので、これが増えているという訳です。

このグラフをみてもお札の発行額を増やすのが難しいということがわかんと思います。

お札は中々増えず、銀行から日銀が預かっている預金が増えている。これでいいんでしょうか？銀行は本来企業への貸し出しに回すはずの資金を日銀に預けていては、むしろ金融緩和に逆行しているとは言えませんか？実は、銀行が日銀に預けている預金の大半、法定準備預金以外の部分には、0.1%の金利がついています。銀行が日銀に預けている預金が増えるのは、金融緩和に逆行するという考え方の人は、この預金金利をゼロにすべきだという議論をしています。

一方で、とにかく、資産を増やせば、「日銀は、懸命に金融緩和をやっている」と受け取る人がいます。とくにアメリカ人の金融関係者にはそう受け取る人が多く、これをしっかりやった国の通貨が安くなる傾向にあります。だから、日銀は、基本的に資産を増やすかたちの金融緩和を続けるということになるでしょう。

## 6. 銀行券の発行額を増やすには (2)

さて、世の中に流通するお金が、どんなときに増えるかという話で重要なことを言い忘れていました。

世の中に流通するお金は、世の中でお札をよく使うようになると当然増えます。銀行券のお得意さん、ヘビーユーザーは個人です。各種カードなどが普及していますが、まだ、結構お札が使われているようです。そこで、皆さんが買い物をするようになると、あるいは、物の値段が上がって、同じ買い物でもよけいにお札が必要になると、そのために財布の中にこれまでより多めにお札を入れるようになる。ATMから多めにあるいは頻繁に現金を引き出すようになる。すると銀行はATMに頻繁にお札を装填するようになる。ということは、日銀に取りに行く銀行券の額が増え、発行銀行券が増えるということです。つまり景気が良くなり、あるいはデフレが克服され、皆さんの給料が増え、買い物の額が増えれば、発行銀行券が増えるという訳です。

安倍総裁は、日銀が発行する銀行券を増やすことによって、デフレを克服しようという考えのようですが、実は、デフレが克服されると日銀が発行する

銀行券が増える。因果関係は、安倍総裁が言われるのと逆のようです。

円安や、インフレ期待の高まりによって、輸出が増えたり、自分の作るものがちゃんと採算が取れる価格で売れるようになると、皆さん企業家の気持ちも明るくなり、設備投資も増えるかもしれません。デフレ脱却に繋がります。皆さんの給料が増え、財布の中身も増え、買い物も増えてくる。銀行券が増えるという訳です。

金融政策としては、円安や、インフレ期待の高まりをもたらすようなことをしっかりやらしてもらふ必要があると思います。

## 7. 物価目標について

インフレ期待を高めるという点について、先週も話題になったのが、物価目標です。物価目標みたいなものだけど、なんかモヤモヤした分かりにくいものが、実は2006年からありました。今年2月はそれが少し明確になり、それで、円安・株高が実現しました。でもそのあとの欧州債務問題などで帳消しになってしまいました。

で、先週の白川総裁の記者会見によると、1月には、はっきりとした物価目標が導入されるかもしれません。そして、今、「目途」として消費者物価上昇率1%のところ、安倍総裁の要請に従うとすると「目標」として2%になるかもしれません。

2%というと、最近の日本ではかなり高い上昇率です。バブルのころでも3%でした。バブル崩壊後は、やっと2%に届くと、橋本内閣の消費税増税やリーマンショックにおつかり、すぐ0%かそれ以下に落ちています。2%というのは大変意欲的な目標になり、金融政策だけでなく、財政政策・規制緩和などの経済構造を変化させる政策など、政策を総動員してかかる必要があるでしょう。

また、FRBが失業率を目標にしているように、例えば名目GDPを目標にすることも一案です。

これまでデフレに慣れてきたけど、場合によっては本当に物価が上がりだすかもしれない。自社製品・商品も値段が上がるかもしれない、設備投資費も嵩むかもしれない、そうしたら銀行の金利も上がるかもしれない。「だったら早めに設備投資しておくか」、企業経営者の皆さんがそう考えるようになったら、物価目標を2%にする政策は成功です。同様に、家計も、早めに家を買おうという気持ちが出てきたら成功です。

さあ、皆さんがそういう明るい気持ちになるかどうか、鍵を握っています。来年は皆さんが明るい気持ちになり、実際の経済も明るい年となることを祈念して話を終わらせていただきます。

ご静聴ありがとうございました。

### お札の発行額を増やすには？

#### 安倍発言の効果



- 安倍発言
- ・金融緩和期待
  - ・円の信認低下

#### 平成24年度の銀行券発注高

独立行政法人国立印刷局に平成24年度に発注する日本銀行券の枚数を、以下のとおり決定しましたので、お知らせします。

(単位:億枚)

	一万円券	五千円券	二千円券	千円券	合計
平成24年度	10.5	2.3	0.0	18.7	31.5

(自銀ホームページより)

### 日銀のバランスシート

24年12月10日現在 (兆円)

資産		負債および純資産	
国債	113.7	発行銀行券	82.5
コマーシャル・ペーパー等	1.8	当座預金	39.4
社債	3.1	政府預金	1.6
株式	1.4	売現先勘定	29.6
ETF	1.5	引当金勘定	3.2
REIT	0.1	資本金	0.0
貸付金	31.6	準備金	2.7
その他とも計	159.7	その他とも計	159.7

(日銀発表毎報報告より作成)

### 資産買入等基金の残高

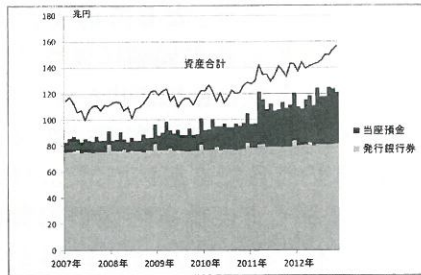
(図表16)「資産買入等の基金」の残高  
 — 億円、かつこ内は前年比%

	23年9月末	24年3月末	24年9月末
長期国債	16,658 (増)	63,142 (7.0倍)	180,938 (11.3倍)
国庫短期証券	26,834 (増)	34,541 (2.6倍)	74,152 (2.8倍)
コマーシャル・ペーパー等	14,646 (増)	15,949 (5.8倍)	13,811 (-5.7)
社債	10,994 (増)	19,906 (9.8倍)	26,665 (2.4倍)
指数連動型上場投資信託	6,392 (増)	8,479 (4.6倍)	13,929 (2.2倍)
不動産投資信託	532 (増)	736 (4.1倍)	981 (84.2)
共通円信託金供給オペレーション	312,250 (増)	346,024 (20.0)	307,315 (-14.6)
合計	387,716 (増)	488,728 (53.9)	617,730 (59.2)

✓ 資産買入等の基金は22年11月創設。当初35兆円 → 現在101兆円

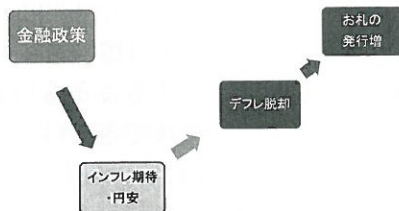
(日銀 通貨及び金融の調節に関する報告書)

### 日銀の総資産、当座預金、発行銀行券の推移

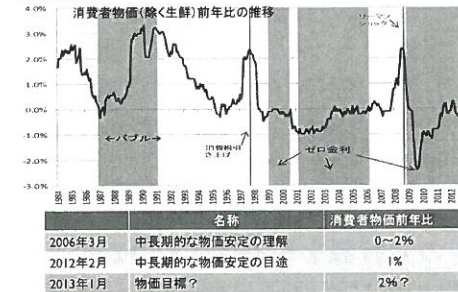


(日銀ホームページより作成)

### お札の発行額が増えるには？



### 物価目標について



(総務省、日銀ホームページより作成)

次週例会 1月16日 「外部卓話」 三条商工会議所

会頭 斎藤弘文様

次々週例会 1月23日 「外部卓話」 柏崎中央RC 鈴木公子様

